

知っておきたい！

防災 減災 知恵袋



Vol.16 身の回りの斜面を点検しよう

土砂災害は、主に大雨や台風、地震の影響により発生することが多いですが、近年では、神奈川県において乾燥・低温等による風化が原因で、民有地の斜面が崩落するという事案が起きました。

土砂等の性質によって、風化が進行して雨が降っていなくても突然崩落する危険性があります。国土交通省では、土地所有者に対して、斜面の自主点検および点検の際のポイントを示しております。

また、点検実施により異常が見られた場合は防災安全課までお問い合わせください。

※風化：地表の岩石が気温、空気、雨水などの作用により次第に破壊され土や砂になること。

問 防災安全課 内線 2134

◆斜面点検時のポイント

点検時に、①斜面に亀裂や、②浮き石、③落石がある場合は、風化の進行により斜面が不安定になっている可能性があるため注意が必要です。

※植生が貧弱な場合には、風化が進みやすいため、特に注意が必要です。



①亀裂



②浮き石



③落石

変状が見られる場合

市町村等に連絡